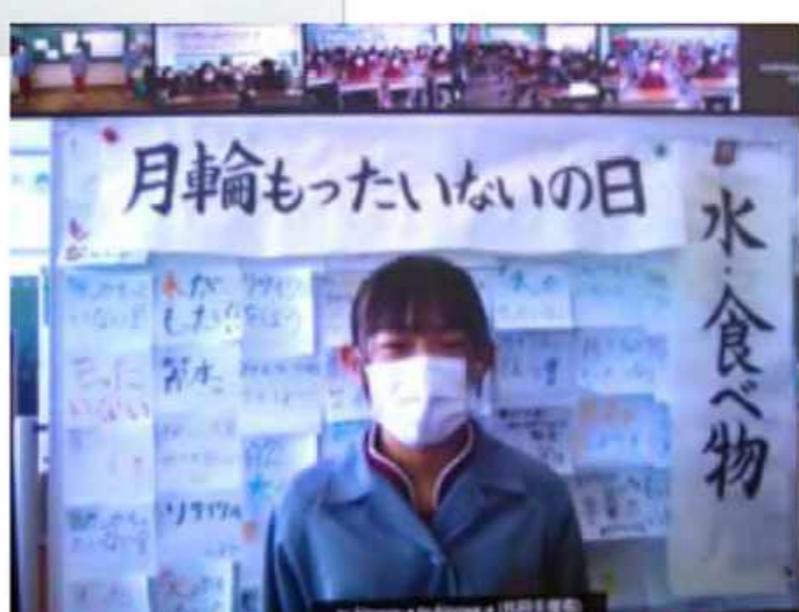
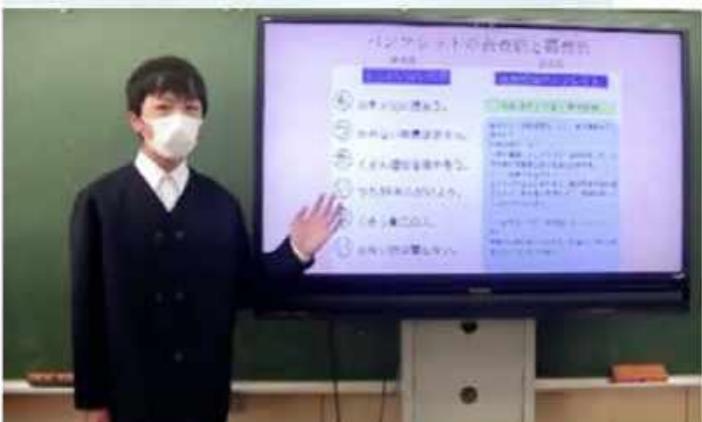
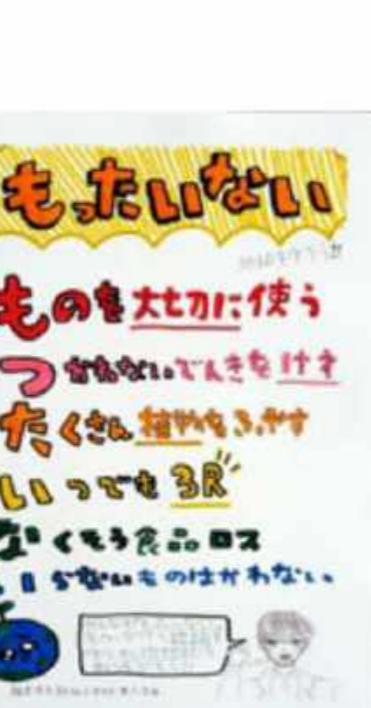
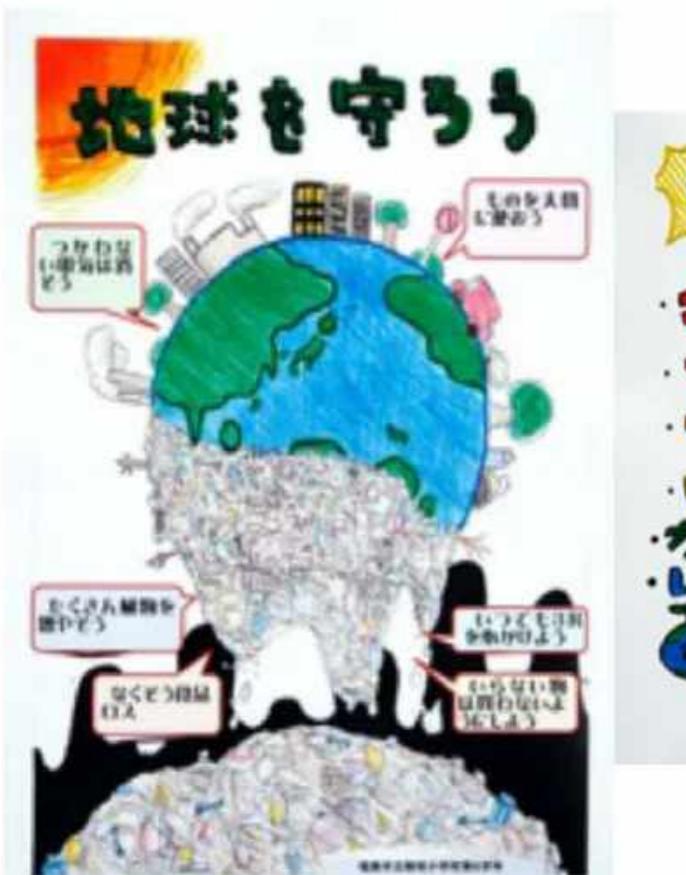




ノーベル平和賞受賞者ワンガリ・マータイ女史（ケニア）が2006年に来福した際、子どもたちと記念植樹したコナラが「じょーもぴあ宮畠」で立派に成長し実を付けた。このドングリを地元の飯坂小学校および月輪小学校生徒代表が採取し、宇宙へ送った。

福島市とケニアを繋いだ宇宙どんぐり

これを機に小学生たちはマータイさんの地球環境保護思想を改めて学び、「もったいない運動」を創始した。身近な環境活動を行い、アイデア交換やランキング表彰など、楽しみながら学んでいる。



この取り組みに対する子どもたちの文集をケニア大使館のタブ・イリナ特命全権大使に届け、大使にも宇宙から戻ってきたドングリの実を播種してもらった。今後、ケニアの子どもたちと福島のこどもたちの交流が始まるかもしれない。